

# 定期訪韓団報告②

## 「慰安婦」問題の解決を

### 求める水曜集会

定期訪韓団が必ず訪れるのがソウルの日本大使館前で毎週行なわれている「慰安婦」問題の解決を求める水曜集会です。

南労会闘争とほぼ同じ年月、雨の日も雪の日も、風の日も、被害女性と支援の人々で続けられてきました。私が一度だけ参加させてもらった時が九回目、それがこの日、千百回を数えていました。集会の回数は日本政府の解決を拒否する尊大さと悪意の奥深さを物語つ



上 被害女性のハルモニ

右 ハルモニの幸せと平和を願う小学生の子ども達もたくさん参加。



ています。日本人として本当に恥ずかしく申し訳ない思いです。日本を遅れて発った私は参加できませんでしたが訪韓団の若手、被解雇者三十二歳のU君（全港湾）が挨拶、後でこう感想を述べてました。

「『慰安婦』問題について自分はよく知らないけど…」と言った途端、お婆さんがガクツときたのがわかり胸に突きささった。集会の前に訪れた西大門の刑務所跡では日本がやった残虐行為を知り頭をガーンとやられ、次にお婆さんの落胆した姿にグサッ！

はソウル駅近くの南山公園にある安重根（アン・ジュングン）義士記念館を見学に。安重根は日本の植民地化と闘った朝鮮独立の英雄と尊敬されています。日本の学校で「朝鮮併合」と教えられる朝鮮植民地化は一九一〇年ですが、日本はすでに一九〇五年には朝鮮の支配権を握り今のソウルに統監府（後に朝鮮総督府となる）を置いていました。その初代統監が伊藤博文。

にグサッ！訪韓して自分の認識は全く変わりました」

### 安重根義士

### 記念館見学

### 水曜集会

間に合わなかった私

〇九年、三〇歳の安重根は中国のハルビンを訪れた伊藤博文を殺します。日本では暗殺者ですが朝鮮や中国では義拳です。

### 断指同盟と東洋平和論

自国を植民地にさせない為に抗日運動に参加してきた安重根は義拳決行の年初め、十一人の同志と断指同盟を結成。切り取られた指の模型、その血で書かれた生々しい血書が展示されていました。

死刑執行までわずか五月。その間「安祿七歴史」「東洋平和論」などを執筆。後者を書き終えるまで執行延期を、との要請もむなしく死刑が執行されたため未完となったと解説されていました。享年三十一歳。

### 安重根記念館は遺憾?!

訪韓後、にわかには日本

のマスコミに安重根が登場。中国のハルビン駅に安重根記念館が開館することを巡ってです。日本政府は敵意をむき出しに、二月四日には「遺憾」「安重根は伊藤を殺害し、死刑判決を受けた人物」との答弁書を閣議決定。

安倍政権はどこまでも侵略を肯定し朝鮮総督府の亡霊を追い求めているからです。自国がやってきた悪業を直視できない政府が強制する「愛国」は誠に恐ろしい。歴史の真実を学び伝え、日本政府に一刻も早く

「慰安婦」問題をはじめ戦争犯罪の謝罪と償いを行なわせることこそ日本人に求められている責任だと改めて痛感しました。(つづく)  
南労会支部 O・H

## 結成8周年のつどい

日朝国交正常化の早期実現を求める市民連帯・大阪(日朝市民連帯・大阪)

日時 2月21日(金) 午後6時開場、6時半開始

場所 東成区民センター6階 小ホール 参加費 500円(資料代として)

1 オープニング ピアノ演奏

池辺幸恵さん(日朝音楽交流会会長)

許 景民さん(韓統連大阪)

2 講演 「2014年を展望して」 私たちの闘い

講師 丹羽 雅雄さん(高校無償化裁判弁護団長)

3 ステージからの火曜日行動 私たちはあきらめない

(毎週火曜日行動を行っている皆さんがステージ上でアピール)